

# レポ-ト

## No. 410



日本共産党区議会議員 おぐり智恵子の

議員活動報告

事務所: 中央区日本橋人形町1-10-8  
自宅: Tel/Fax 3249-1762発行・日本共産党中央区議会議員団 Tel 3546-5563  
HPアドレス <http://www.jcpchuo-kugidan.jp/>

## 福祉の充実求め予算修正案を提出

日本共産党区議団が毎年取り組んでいる「区民アンケート」には、区民の方々から様々な意見や要求が寄せられています。

「水辺の街で中央区の良さがあつたと思うが、コンクリートの建物と人口増加に力を入れていくようで、環境が次第に悪くなっている」「年金で生活できるような安く入居できる老人ホームをつくってほしい。年を取るのが恐ろしいです」といった声や、泰明小のアルマーニの標準服問題については「義務教育の

本に立つ

日本共産党区議団が毎年取り組んでいる「区民アンケート」

れています。

予算特別委員会では、寄せられた意見も紹介して、予算案の問題点を指摘し、具体的な提案を行い、区民の命と生活を守る施策を予算化するという基本に立つ

### 区民要望実現

★子ども発達支援センターの開設

★旧・中央警察署の都有地を活用した保育所整備

★保育定員の拡大

★病児・病後児保育の拡充

★いきいき桜川（敬老館）の改築にあわせた地域密着型特養ホームなどの整備

★介護職員などへの借上住宅使用料の一部補助

★重症心身障害児の放課後等デイサービス事業所の誘致

★胃がん検診に内視鏡検査を導入

★箱崎川第一公園の改修（遊具施設・植栽など）

★自転車走行空間の整備

★総合案内板の更新

★「中央区の森」の間伐材活用の充実

日本共産党中央区議団 中央区議会 第二回定例会で論戦

「東京「極集中」のまぢづくりを  
福祉の まぢづくりを  
合意と理解がえられない  
築地市場の 移転中止を  
「まちづくり基本条例」の改正案  
2018年度予算修正案 提出しました

「区民アンケート」実施中

中央区議会 党中央区議団

機会報告ポスターの掲示にご協力をおねがいします

機会報告ポスターの掲示にご協力をおねがいします

無償化からさらに遠ざかるこの問題にキチッと対応すべき」「平等に教育を受けられる機会がなくなっていくようにしてほしい」という声も寄せら

て、予算修正案を提出しました（裏面参照）。この修正案は残念ながら賛成少数で否決されてしまいました。

区長提案の予算案には、区民要望が反映された評価できる施策（囲み参照）もありますが、予算案は抜本的な見直しが求められると判断し、日本共産党区議団は、各会計予算と補正予算に反対しました。

【態度表明全文は  
区議団HP ↓  
をご覧ください】



## 「まちづくり基本条例」改正案を提出

まちづくり基本条例」には、「第6条 区民の責

中央区内では、いたるところで市街地再開発事業などの大規模開発が行われており、住み慣れた家を壊されたり、他の土地へ引っ越しせざるを得ないなど、少ない住民が被害を受けています。

まちづくりは住民が主体となることが必要です。しかし「中央区

務」として、「区長が実施するまちづくりに関する施策に協力する」としています。

党区議団は、この第6条を削除する条例改正案を提出しました。残念です。



### ◆無料法律相談◆

毎月第3火曜日3時から  
要予約→☎3249-1762

## 日本共産党区議団の「予算修正案」

日本共産党区議団は、今年も予算特別委員会で、新年度の一般会計予算に対する修正案を提出しました。

格差と貧困が社会問題となる中、中央区は、生活保護世帯への夏期・歳末見舞金を廃止してしまいました。

党区議団は見舞金を復活することを求め、さらに学校給食費補助を実施し値上げを抑えることや、小学校新入学児童標準服補助を増額することなどを盛り込んで、歳入歳出予算を66万円減額する修正案を提出しました。

残念ながら「修正案」は否決されてしまいましたが、これからも粘り強く提案していきます。

### 《歳入予算の修正内容》

情報公開の閲覧・視聴手数料の廃止————— △66万円

### 《歳出予算の修正内容》

議長交際費を半分に削減————— △75万円

区長交際費を半分に削減————— △275万円

議員の費用弁償の廃止————— △435万円

賀詞交歓会の簡素化————— △433万円

夏期・歳末見舞金の復活————— 993万円

学校給食費値上げ分の補助実施————— 580万円

小学校新入学の標準服補助の増額————— 69万円

学習力サポートテストの中止————— △853万円

スクールソーシャルワーカーを1人増員——— 363万円

## 豊洲市場の地下水からベンゼン130倍

豊洲新市場の直近の地下水調査で、また環境基準の130倍のベンゼンが検出されました。検出されてはならない猛毒のシアンも、検出下限値の14倍検出された所もあります。

やはりこんな土壌汚染の場所に生鮮市場を移すこと自体が間違いです。

関係業者や消費者の合意や理解も得られていません。

日本共産党は、都議会でも区議会でも、引き続き、築地市場の移転中止、現在地再整備を求めています。

### 移転「いまからでも中止すべき」

党区議団の「区民アンケート」で、築地市場移転について「今からでも中止すべき」37%、「賛成」19%「どちらでもない」33%です（4/2現在）。

### 寄せられた声



●築地市場は単に市場と言うだけでなく、日本の文化そのものである。また市場としても非常に優れた機能をもっており、他に移すことは日本の損失。

●近所に住む方がいまだに移転しようかどうか考えていて、不安でたまらないと言っています。

●正しいことが通らないのは不自然です。

●今更お金をもっと使って中止と言っても仕方がない。豊洲をもっと交通網を豊かにして繁栄させるべき。



↑ブログ  
「マロンレポート」  
ほぼ毎日更新！  
ご覧下さい